



第 8 号

発行日 平成27年7月16日
 発行 関屋小学校地区コミュニティ協議会
 編集 同総務部会
 協力 新潟市立関屋中学校
 同校地域教育コーディネーター
 新潟市関屋地区公民館

せきやの灯

ここにこのん

6月6日(土) 森のコンサート

**ステージの笑顔と
客席のたくさんの笑顔と**
 ステージに並んだ笑顔と客席を埋めたたくさんの笑顔とで素晴らしいコンサートを最後まで存分にお楽しみください」と軽妙な歓迎のあいさつをされた。次に主催者関屋地区公民館の芋川館長の開

会に先立ち、会場を提供された念仏寺住職の齋藤唯宣さんが「みなさん、おはようございます。この森のコンサートは今年で13回目を迎えます。昨年もそうでしたがお天気の都合で今回もこのホールを使用することになりました。2年前に48年間の歴史を閉じた香徳幼稚園のこのホール、そしてこのステージには懐かしい思い出がたくさんございます。

昨夜半から降り出した小雨が早朝には止んだけれど、予定していた念仏寺境内での野外コンサートは諦め、急遽旧香徳幼稚園ホールで行うことになり、午前10時、関屋地区公民館主催の「森のコンサート」の幕があけた。

会のあいさつがありプログラム1番目の楽しいウクレレ「らくらく」の演奏に入り、それぞれに着飾った「らくらく」10人によるウクレレの優しく爽やかな音色がホールに流れた。

ホールをゆるがす盛大な拍手
 2番目に、昨年の全日本合唱コンクール県大会で金賞を獲得した関屋中学校合唱部のみさんが登場、指導者岩淵智哉さんの指揮による清純な歌声がホールを埋め尽した笑顔に深い感動を与えた。

3番目に、サンバクワトロが盛大な拍手に迎えられて登場、クワトロのみさんの手拍子と客席の手拍子がいっしょになってホールに鳴り響いて、閉会となった。

終了後、東区から来場した多賀隆子さんは「クワトロのフェイスブックで森のコンサートのことを知って来たの。陽気で軽快なブラジルのリズムが好き。来年もまた来たいわ」と。ママといっしょに



「らくらく」のウクレレ演奏、会員10人の個性的な衣装が人目を引いた。



関屋小校区 コミ協総会のご報告

関屋小学校区コミュニティ協議会の平成27年度の総会が5月28日（金）午後6時から関屋小学校1階集会所で開催（会員総数41人、出席35人、委任状4人、欠席2人）された。

定刻に渡辺晃副会長を総司会者とし、議長に本間之子副会長を選任して審議に入り、平成26年度の活動報告、同決算報告を行い、次に規約改正案の審議を行ったあと、新年度の全体活動計画と各部会の事業計画を説明し、上程された7議案はすべて出席者の盛大な拍手によって承認された。

部会ごとの事業計画は次のとおり

一 総務部会
 ① 広報誌「せきやの灯」を年4回、すべてカラーで全戸配布とする。
 ② PR用パネルの作製展示
 コミ協の活動状況を写真入りパネルで作製し、中央区「地域ふれあいの集い」およびコミ協行事の

今年度の事業計画と役員体制

会場などに展示する。

③ コミ協の円滑な運営を図るため、規約に定める各会議の開催、運営および適正な会計処理、文書管理を行う。

④ コミ協の活動の拠点整備と事務機能の充実に努める。

二 環境部会
 ① 地域内の緑化活動、清掃活動を通じて環境整備の高揚を図る。
 関屋小校庭、学校町菅原神社、松波町交番などに植栽
 ② 学校町商店街の「現代市」の支援
 ③ 関屋浜海岸の清掃活動

平成27年度組織・役員体制（任期2年）

役員会	会長 若槻 晃一 (学校町通3)	副会長 本間 之子 (学校町通3)	副会長 渡辺 晃一 (関屋田町2)	副会長 渡辺 健一 (関屋田町1)	部長 構成5部会 会長5人	副部長 小林 雅樹 (関屋下川原町2)	事務局 長 【欠 員】	監事 渡辺 肇 (水道町1)	監事 中村 直也 (関屋小学校教頭)
-----	------------------	-------------------	-------------------	-------------------	---------------	---------------------	-------------	----------------	--------------------

総務部会	会長 田中 二郎 (関屋松波町1)
環境部会	会長 田中 秀明 (関屋松波町2)
福祉部会	会長 本間 之子 (学校町通3)
教育文化・スポーツ部会	会長 米山 健一 (関屋松波町2)
教育文化・スポーツ部会	会長 平野 貴司 (関屋田町3)
構成5部会	

三 福祉部会
 ① 介護施設の見学・研修と自治会長と民生委員との情報交換
 ② 子育て支援事業
 赤ちゃんが誕生した家庭に友愛訪問を行う。
 ③ 敬老祝い会を開催
 地域住民と高齢者との交流を図る。
 ④ 緊急情報キット配布を行う。
 ⑤ 大人のラジオ体操

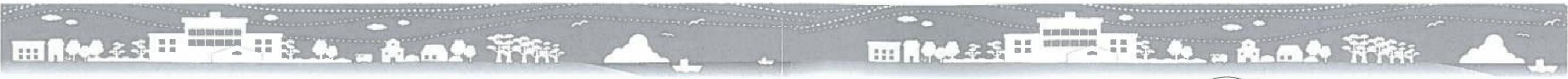
四 教育・文化・スポーツ部会
 ① 大人のチャレンジ・ゼミ
 ② 地域読書の推進
 小学校、幼稚園、お年寄りを対象とした読み聞かせ活動を

関屋中学校からのお知らせ

性教育講演会開催
 ★テーマ 「心と体の主人公は君だ」
 講師 瀧澤ミチ子様
 ★とき 7月21日(火) 14:40～15:30
 ★ところ 関屋中学校体育館
 地域の方々のご参加をお願いします。

「あいさつ運動」の実施
 毎月第3水曜日（9月は17日）
 関屋・浜浦 } 各小学校の
 有明台・青山 } 玄関にて
 関屋中学校1・2・3年生が、朝7:45～8:00に行っています。

③ 地域健康運動交流推進事業
 子どもたちを対象に宿泊を伴うスキー教室を開催、団体生活での規律や協調を学び、親睦を図る。
 ④ 「ふれあい寄席」の支援
五 安心安全部会
 ① 関小地区災害等強化事業
 新潟市防災士養成講座に参加する。



こんにちは

インタビューは関屋中学校の生徒さんです 関屋地区のみなさん、どうぞよろしく...



Q 和菓子作りを始めたきっかけを教えてください。

A 私の両親が昭和34年に「よし仙」を創業、小さい頃から仕事を覚えて面白そうだと思っていました。サラリーマンのように休みを取るのには難しく、うらやましいと思っていましたが、お客様が商品を買って喜ぶ顔を見て、お店をつぐ決意をしました。

Q 一番人気のある和菓子はありますか？

A よし仙では、豆大福やみたらし閉子が一年を通して人気です。五月、六月には笹閉子も人気です。春には桜もち、夏には水まんじゅうも。

優しくみんなで歌いましょう

みんなと会えてうれし
いな

Q 「コールドルチェ」が発足したきっかけ、その名前の由来を教えてください。

A このグループをつくった人が前は別のグループに入っていました。でも、私達でやろうと

Q なぜ、特別支援学校の先生になろうと思ったのですか？

A もとは中学校の先生になろうと思って試験を受けました。受かって最初に配属になったのは特別支援学校でした。次に中学校へ転動しましたが、その先を悩みました。どちらも楽しかったのですが、充実してやりがいがあったので、特別支援学校の先生になりました。

Q はまぐみ特別支援学校ではどのような授業を行っているのですか？

A 音楽や体育のほか、自立活動という授業もあり、基本はそれぞれのお子さんに合う内容の授業を考えて授業を行っています。また、学校に来ることが困難なお子さんもいるので、そ

うかがっていますか？

和菓子造りの心の支えに ひとりひとりのお客様

Q 和菓子作りをしていて、一番やりがいを感じるのどんな時ですか？

A やはり、お客様に喜んでもらうことです。気軽に声をかけてくれたり、一日一個和菓子を買って来てくれたりするお客様や、近くの病院への行き帰りにお土産として買ってくださるお客様もいます。

Q 和菓子のコンクールなどで、賞をもらったことは？

A 笹だんごも入賞しましたし、また通常のおまんじゅう四個半の大きさのものをコンクールに出して賞をもらったこともあります。

Q 吉田さんは、現代市の実行委員会のため役もやっています。しゃいますが、出店しているの



御菓子司よし仙 専務 吉田和幸さん
現代市の貴重な仕掛人としても活躍中です。



川島環さん(左) 山崎航太さん(右)
ひと言も聞きもらさないようにしっかりと...

現代市とは
中央区学校町通の約600mを通行止めにして開催する楽しいお祭り。今年で31回目。フリーマーケット、グルメ屋台、一箱古本市などで賑わう。毎年6月第2日曜、10:00~15:00

Q 現代市は、初心者でも出店しやすく、柏崎や茨城、福島からも出店されています。また、韓国では、現代と書いてヒュンダイと読む車屋があるそうで、韓国の人も親しまれています。

Q 現代市と一緒にやっている一箱古本市は、どんな市ですか？

A 一箱古本市はお客さんとお店の人とのやりとりが楽しい市で、

楽しむためにやっている市と違って、いろいろな市と比べて、現代市は、会場を半分にわけてやっています。ぶらぶら見ていく人が行きにくい物を見つけたのに、帰りにはもう売れていた、ということがあるので、いい物を見つけたらすぐ買った方がいいですよ(笑)。



女性合唱コールドルチェ
代表 藤井秀子さん
健康でいられるのは声を出すこと、おしゃべりして楽しく暮らすこと、現在会員は12人

Q 最近どんな曲を練習していますか？

A 「歌のつばさ」という曲や「チューリップ」や「どんぐりころころ」などの「童謡メドレー」です。



高橋菜優里さん(左) 新井友大さん(右)
にっこり笑って、明るく楽しく...

Q 練習してきた曲の中で一番心に残っている曲は何ですか？

A 「われもこう」という曲です。音符を見て何気なく歌ってきたけど、先生に「奥が深い曲で、二〜三年かかる」と言われたからです。

Q いつどのように練習していますか？

A パートごとに分かれて練習しています。パートは、ソプラノ、メゾソプラノ、アルトがあつて、それぞれ三〜四人ぐらいです。

Q 歌って健康になりましょう

Q 合唱する上で、気をつけていることがありますか？

A 人数が少ないため、一人でも休むと大変なので風邪など引かないことです。

Q 合唱をやっている良かったことは？

A みんなと会えてうれし、楽しいことです。コンクールには出ませんが、一年に四回ほどボランティアで歌っています。みんなで、悩み事相談をするなど歌うこと以外の楽しみもあります。それに、歌う時に腹筋を使うため健康に良く、また公民館へ行かなきゃという気持ちになり生き生きします。

Q 関屋中学校の生徒に一言お願いいたします。

A 公民館の行事の時、合唱部の人にはぜひ歌いに来て、きれいな歌声を聞かせてください。文化祭にもぜひ遊びに来てください。

やりがいのある特別支援教育 一人ひとりに合う充実した授業を



いった場合は担当の職員が週何度か家を訪問して授業をします。

Q インフルエンザには特に注意！

A インフルエンザには特に注意！

Q 細川さんは、はまぐみの生徒さんに接するとき、どんなことに気を付けていますか？

A 特にインフルエンザの流行る時期には気を付けなければいけないことがたくさんあります。生徒にインフルエンザがかかってしまうと大変ですから、職員は、自分の家

族がインフルエンザにかかったらその職員も休むというようにしています。そうならないように、手洗い、うがいを普段から徹底的にやっています。

Q 細川さんは、防災教育として地震などの避難訓練を計画している

A 職員がおんぶすることも



県立はまぐみ特別支援学校
教諭 細川頭司さん
高等部1組(4人在籍)学級主任
野球が大好きで、選手兼監督も



水田智也さん(左) 鳥谷紗子さん(右)
真剣な表情で、しっかりインタビューを...

Q 最後に、関屋地区の皆さんに何か一言お願いします。

A 皆さんの近くにも体が不自由で特別支援学校に通っている人たちはいます。ぜひそういうことを知ってもらい、興味を持つたならばホームページなども見ていただけたらと思います。

新潟県立
はまぐみ特別支援学校
「はまぐみ学園」
創立 昭和33年7月
新潟市中央区水道町1丁目
校長 五味川園子さん
現在の児童数 38人
教職員数 58人